

様式第2号の1-②【(1)実務経験のある教員等による授業科目の配置】

※専門学校は、この様式を用いること。大学・短期大学・高等専門学校は、様式第2号の1-①を用いること。

学校名	長崎医療技術専門学校
設置者名	学校法人 玉木学園

1. 「実務経験のある教員等による授業科目」の数

課程名	学科名	夜間・通信制の場合	実務経験のある教員等による授業科目の単位数又は授業時数	省令で定める基準単位数又は授業時数	配置困難
医療専門課程	理学療法学科	夜・通信	1455 時間	312 時間	
		夜・通信			
医療専門課程	作業療法学科	夜・通信	1550 時間	315 時間	
		夜・通信			
(備考)					

2. 「実務経験のある教員等による授業科目」の一覧表の公表方法

http://tamaki.ac.jp/igs/wp/wp-content/uploads/2020/06/2020 実務経験科目一覧（理学療法学科） http://tamaki.ac.jp/igs/wp/wp-content/uploads/2020/06/2020 実務経験科目一覧（作業療法学科）
--

3. 要件を満たすことが困難である学科

学科名
(困難である理由)

様式第2号の2-①【(2)-①学外者である理事の複数配置】

※ 国立大学法人・独立行政法人国立高等専門学校機構・公立大学法人・学校法人・準学校法人は、この様式を用いること。これら以外の設置者は、様式第2号の2-②を用いること。

学校名	長崎医療技術専門学校
設置者名	学校法人 玉木学園

1. 理事（役員）名簿の公表方法

<http://tamaki.ac.jp/igs/wp/wp-content/uploads/2019/07/学園理事（役員）一覧-7.pdf>

2. 学外者である理事の一覧表

常勤・非常勤の別	前職又は現職	任期	担当する職務内容 や期待する役割
非常勤	銀行員	令和1年10月16日～ 令和5年10月15日	学園運営に係る予算・決算の精査および決定
非常勤	銀行員	令和1年10月16日～令和5年10月15日	学園運営に係る予算・決算の精査および決定
(備考)			

様式第2号の3 【(3)厳格かつ適正な成績管理の実施及び公表】

学校名	長崎医療技術専門学校
設置者名	学校法人 玉木学園

○厳格かつ適正な成績管理の実施及び公表の概要

1. 授業科目について、授業の方法及び内容、到達目標、成績評価の方法や基準その他の事項を記載した授業計画書(シラバス)を作成し、公表していること。	
(授業計画書の作成・公表に係る取組の概要) 1月に次年度の科目担当が決定後、各科目担当が授業計画を作成する。授業計画(シラバス)は、講義概要、到達目標、学生への要望、授業計画(回数、スケジュール)、評価方法、教科書、参考書を明記する。3月に各科目担当者が作成した授業計画を教務委員会で集約。学生はHPからの閲覧を基本とし、図書室等でも閲覧可能。非常勤講師には印刷製本したものも配布する。	
授業計画書の公表方法	ホームページ 理学療法学科： http://tamaki.ac.jp/igs/wp/wp-content/uploads/2014/10/2020%E3%80%80PTシラバス一覧.pdf 作業療法学科： http://tamaki.ac.jp/igs/wp/wp-content/uploads/2014/10/2020%E3%80%80OTシラバス一覧.pdf
2. 学修意欲の把握、試験やレポート、卒業論文などの適切な方法により、学修成果を厳格かつ適正に評価して単位を与え、又は、履修を認定していること。	
(授業科目の学修成果の評価に係る取組の概要) 授業科目の授業時数の3分の2以上の出席をもって定期試験の受験資格とする。 成績の評価は、A(100点～80点)、B(79点～70点)、C(69点～60点)、D(59点以下)で、A、B、Cは合格とし、Dは不合格とする。本試験で不合格点を取った者には再試験を行い、60点以上を合格点とする。合格点を取った者には、各授業科目の単位を授与している。	

3. 成績評価において、GPA等の客観的な指標を設定し、公表するとともに、成績の分布状況の把握をはじめ、適切に実施していること。 (客観的な指標の設定・公表及び成績評価の適切な実施に係る取組の概要) 定期試験において各科目を100点満点で採点し、前期定期試験と後期定期試験の総得点を科目数で割った平均を元にクラス順位を決定する。	
客観的な指標の 算出方法の公表方法	ホームページ http://tamaki.ac.jp/igs/wp/wp-content/uploads/2019/07/成績評価の分布指標について.pdf
4. 卒業の認定に関する方針を定め、公表するとともに、適切に実施していること。 (卒業の認定方針の策定・公表・適切な実施に係る取組の概要) 第2学年までの全科目を履修し、第3学年に進級をしたものを対象に、最終年度の最初に、卒業要件について資料を配布の上、説明する。 卒業年次に履修が必要な科目の明示と単位修得に必要な具体的課題の説明。以下4科目の単位を全て単位修得することが卒業の条件となる。 ①総合治療論(2単位 40時間):前期講義全般の出席と課題ノートの提出 ②臨床実習Ⅲ(16単位 720時間):実習への出席と課題の提出及び発表 ③地域リハビリテーション演習(1単位 15時間)実習への出席と課題の提出 ④総合学習Ⅱ(2単位 80時間):後期国家試験対策講義への出席と卒業試験 卒業試験については、内容と成績判定についての基準を説明。成績判定は6割以上を合格基準とし、複数回の卒業試験と再試験を実施している。全教員で行う卒業判定会議で卒業試験による成績を並べ、基準を満たす学生には卒業を認定している。 卒業の認定の公表については、学内の教務事項掲示板にて貼り出して公表している。	
卒業の認定に関する 方針の公表方法	http://tamaki.ac.jp/igs/wp/wp-content/uploads/2019/07/卒業・進級要件.pdf

様式第2号の4-②【(4)財務・経営情報の公表（専門学校）】

※専門学校は、この様式を用いること。大学・短期大学・高等専門学校は、様式第2号の4-①を用いること。

学校名	長崎医療技術専門学校
設置者名	学校法人 玉木学園

1. 財務諸表等

財務諸表等	公表方法
貸借対照表	http://tamaki.ac.jp/igs/wp/wp-content/uploads/2020/06/2020_貸借対照法.pdf
収支計算書又は損益計算書	http://tamaki.ac.jp/igs/wp/wp-content/uploads/2020/06/2020_事業活動収支計算書.pdf
財産目録	http://tamaki.ac.jp/igs/wp/wp-content/uploads/2020/06/2020_財産目録.pdf
事業報告書	http://tamaki.ac.jp/igs/wp/wp-content/uploads/2020/06/2020_事業報告書.pdf
監事による監査報告（書）	http://tamaki.ac.jp/igs/wp/wp-content/uploads/2020/06/2020_監査報告書.pdf

2. 教育活動に係る情報

①学科等の情報

分野		課程名	学科名	専門士	高度専門士		
医療		医療専門課程	理学療法学科	○			
修業 年限	昼夜	全課程の修了に必要な総 授業時数又は総単位数	開設している授業の種類				
			講義	演習	実習	実験	実技
3年	昼	3 2 1 5 / 1 1 0 単位時間／単位	1970/81 単位時間 ／単位	120/4 単位時間 ／単位	1125/25 単位時間 ／単位	0 単位時間 ／単位	0 単位時間 ／単位
			3215/110 単位時間／単位				
生徒総定員数		生徒実員	うち留学生数	専任教員数	兼任教員数	総教員数	
1 2 0 人		1 1 0 人	0 人	7 人	0 人	7 人	

カリキュラム（授業方法及び内容、年間の授業計画）
（概要）1月に次年度の科目担当が決定後、各科目担当が授業計画を作成する。授業計画（シラバス）は、講義概要、到達目標、学生への要望、授業計画（回数、スケジュール）、評価方法、教科書、参考書を明記する。3月に各科目担当者が作成した授業計画を教務委員会で集約。学生はHPからの閲覧を基本とし、図書室等でも閲覧可能。非常勤講師には印刷製本したものも配布する。
成績評価の基準・方法

（概要）授業科目の授業時数の3分の2以上の出席をもって定期試験の受験資格とする。成績の評価は、A（100点～80点）、B（79点～70点）、C（69点～60点）、D（59点以下）で、A、B、Cは合格とし、Dは不合格とする。本試験で不合格点を取った者には再試験を行い、60点以上を合格点とする。合格点を取った者には、各授業科目の単位を授与している。
卒業・進級の認定基準
（概要）（卒業要件）以下4科目の単位を全て単位修得することが卒業の条件となる。 ①総合治療論（2単位 40時間）：前期講義全般の出席と課題ノートの提出 ②臨床実習Ⅲ（16単位 720時間）：実習への出席と課題の提出及び発表 ③地域リハビリテーション演習（1単位 15時間）実習への出席と課題の提出 ④総合学習Ⅱ（2単位 80時間）：後期国家試験対策講義への出席と卒業試験 （進級要件） 学年ごとに設定した科目の定期試験等に合格し、全て履修すること。
学修支援等
（概要）1～3年次まで同じ教員が担任を務め、加えて副担任がいることで、学生の生活面や学習状況を捉え、適時学生と関わり、助言や指導をしている。その他に研究班を設け、担任の他に属する教員と関わることで、より教員との関りを増やし、生活面や学習面へのサポートが行き渡るようにしている。それでも成績が向上しない学生においては学習計画・方法を見直させたり、放課後の補習等も積極的に行っている。

卒業生数、進学者数、就職者数（直近の年度の状況を記載）			
卒業生数	進学者数	就職者数 (自営業を含む。)	その他
30人 (100%)	0人 (%)	25人 (83.33%)	5人 (16.67%)
(主な就職、業界等) 長崎北病院、長崎百合野病院、長崎記念病院、長崎リハビリテーション病院 長崎市立病院機構、長崎北徳洲会病院、三原台病院、ニュー琴海病院、 佐世保中央病院、乗松整形外科、戸畑リハビリテーション病院、 天草セントラル病院、戸畑リハビリテーション病院、鶴見緑地病院 とも整形外科スポーツクリニック、船橋整形外科病院、船橋総合病院 等			
(就職指導内容) 就職関連説明会 就職セミナー（講師：ヤングハローワーク長崎、フレッシュワーク長崎） 身だしなみ講座（講師：洋服の青山） 面接練習（個別）			
(主な学修成果（資格・検定等）) 理学療法士（国家資格）			
(備考)（任意記載事項）			

中途退学の現状		
年度当初在学者数	年度の途中における退学者の数	中退率
101人	3人	3.0%

(中途退学の主な理由) 成績不良、進路変更の為
(中退防止・中退者支援のための取組) 担任制と班制をダブルで行っており、進路に悩んでる学生をより早く気付けるようにしている。学生より相談があった場合は、複数回の面談に加え、保護者との連絡を密に取り合いながら前に進めるようなサポートを行っている。また、週に1回スクールカウンセリングを行えるような環境も整えている。

①学科等の情報

分野		課程名	学科名		専門士		高度専門士	
医療		医療専門課程	作業療法学科		○			
修業 年限	昼夜	全課程の修了に必要な総 授業時数又は総単位数	開設している授業の種類					
			講義	演習	実習	実験	実技	
3年	昼	3,250／112 単位時間／単位	2020/84 単位時間 /単位	105/3 単位時間 /単位	1125/25 単位時間/ 単位	0 単位時間 /単位	0 単位時間 /単位	
			3,250 単位時間／112 単位					
生徒総定員数		生徒実員	うち留学生数	専任教員数	兼任教員数		総教員数	
120人		66人	0人	6人	0人		6人	

カリキュラム（授業方法及び内容、年間の授業計画）
（概要）（概要）1月に次年度の科目担当が決定後、各科目担当が授業計画を作成する。授業計画（シラバス）は、講義概要、到達目標、学生への要望、授業計画（回数、スケジュール）、評価方法、教科書、参考書を明記する。3月に各科目担当者が作成した授業計画を教務委員会で集約。学生はHPからの閲覧を基本とし、図書室等でも閲覧可能。非常勤講師には印刷製本したものも配布する。
成績評価の基準・方法
（概要）授業科目の授業時数の3分の2以上の出席をもって定期試験の受験資格とする。成績の評価は、A（100点～80点）、B（79点～70点）、C（69点～60点）、D（59点以下）で、A、B、Cは合格とし、Dは不合格とする。本試験で不合格点を取った者には再試験を行い、60点以上を合格点とする。合格点を取った者には、各授業科目の単位を授与している。
卒業・進級の認定基準
（概要）（卒業要件）以下4科目の単位を全て単位修得することが卒業の条件となる。 ①総合治療論（2単位40時間）：前期講義全般の出席と課題ノートの提出 ②臨床実習Ⅲ（16単位720時間）：実習への出席と課題の提出及び発表 ③地域リハビリテーション演習（1単位15時間）実習への出席と課題の提出 ④総合学習Ⅱ（2単位80時間）：後期国家試験対策講義への出席と卒業試験 （進級要件） 学年ごとに設定した科目の定期試験等に合格し、全て履修すること。
学修支援等
（概要）（概要）1～3年次まで同じ教員が担任を務め、加えて副担任がいることで、学生の生活面や学習状況を捉え、適時学生と関わり、助言や指導をしている。その他に研究班を設け、担任の他に属する教員と関わることで、より教員との関りを増やし、生活面や学習面へのサポートが行き渡るようにしている。それでも成績が向上しない学生においては学習計画・方法を見直させたり、放課後の補習等も積極的に行っている。

卒業者数、進学者数、就職者数（直近の年度の状況を記載）			
卒業者数	進学者数	就職者数 （自営業を含む。）	その他
20人 （100%）	0人 （0.0%）	17人 （85.00%）	3人 （15.00%）

(主な就職、業界等) 長崎記念病院、長崎北病院、長崎掖済会病院、長崎リハビリテーション病院 和仁会病院、三原台病院、道ノ尾病院、田川療養所、池田病院、きんぎょ屋 グリーンヒルかみごとう、白十字病院、新行橋病院、仲宗根病院 IMS東京葛飾病院、タムス浦安病院 等
(就職指導内容) 就職関連説明会 就職セミナー（講師：ヤングハローワーク長崎、フレッシュワーク長崎） 身だしなみ講座（講師：洋服の青山） 面接練習（個別）
(主な学修成果（資格・検定等）） 作業療法士（国家資格）
(備考)（任意記載事項）

中途退学の現状		
年度当初在学者数	年度の途中における退学者の数	中退率
66 人	5 人	7.6%
(中途退学の主な理由) 成績不良、進路変更の為		
(中退防止・中退者支援のための取組) 担任制と班制をダブルで行っており、進路に悩んでる学生をより早く気付けるようにしている。学生より相談があった場合は、複数回の面談に加え、保護者との連絡を密に取り合いながら前に進めるようなサポートを行っている。また、週に1回スクールカウンセリングを行えるような環境も整えている。		

②学校単位の情報

a)「生徒納付金」等

学科名	入学金	授業料 (年間)	その他	備考(任意記載事項)
理学療法学科	250,000 円	980,000 円	170,000 円	施設設備整備費 100,000 円 実習費 70,000 円
作業療法学科	250,000 円	980,000 円	170,000 円	施設設備整備費 100,000 円 実習費 70,000 円
	円	円	円	
	円	円	円	
修学支援(任意記載事項)				

b) 学校評価

自己評価結果の公表方法		
(ホームページアドレス又は刊行物等の名称及び入手方法) http://tamaki.ac.jp/igs/wp/wp-content/uploads/2019/06/学校自己評価%E3%80%80集計2018.pdf		
学校関係者評価の基本方針(実施方法・体制)		
教育関係者、卒業生、保護者、企業で構成し、本校の自己評価結果(教育理念・目的、学校運営、教育活動、学習成果、学生支援、教育環境、学生の受け入れ募集、財務、法令順守、社会貢献・地域貢献)について客観的に評価していただき、特に評価の低い項目においては、次回の会議までに対応策を報告できるように検討・実施している。会議の開催は3月と10月の年2回実施している。		
学校関係者評価の委員		
所属	任期	種別
活水女子大学文学部 教授	R1.10.1～R2.9.30	教育関係者
三菱重工株式会社重工記念長崎病院 理学療法士	R1.10.1～R2.9.30	卒業生
和仁会病院 作業療法士	R1.10.1～R2.9.30	卒業生
ニュー琴海病院 看護師	R1.10.1～R2.9.30	保護者
(株)バイタル 取締役事業部長	R1.10.1～R2.9.30	企業
学校関係者評価結果の公表方法		
(ホームページアドレス又は刊行物等の名称及び入手方法) http://tamaki.ac.jp/igs/wp/wp-content/uploads/2019/12/R1-第1回学校関係者評価委員会-議事録.pdf http://tamaki.ac.jp/igs/wp/wp-content/uploads/2020/04/R1-第2回学校関係者評価委員会-議事録.pdf		
第三者による学校評価(任意記載事項)		
一般社団法人 リハビリテーション教育評価機構 評価内容:施設基準、カリキュラム等		

認定日：2015 年 3 月 31 日

c) 当該学校に係る情報

(ホームページアドレス又は刊行物等の名称及び入手方法)

<http://tamaki.ac.jp/igisen/>

備考 この用紙の大きさは，日本産業規格 A 4 とする。